

1D-2D要素座標系統一

1D-2D要素座標系統一

目次

1. 概要
2. 操作手順

01.概要

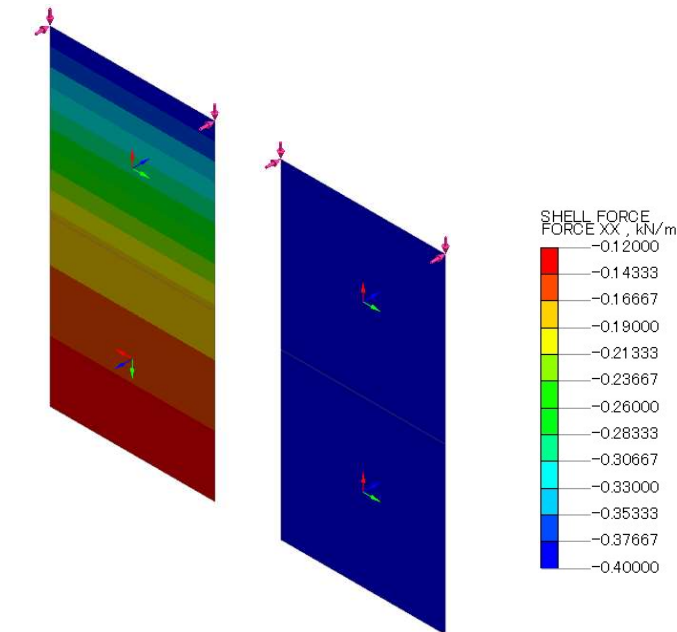
1D-2D要素座標系統一の必要性

下図には1D要素と2D要素をそれぞれ作成しています、左側の要素座標系を未統一です、右側の要素の要素座標系は全部同じ向きに統一しています。

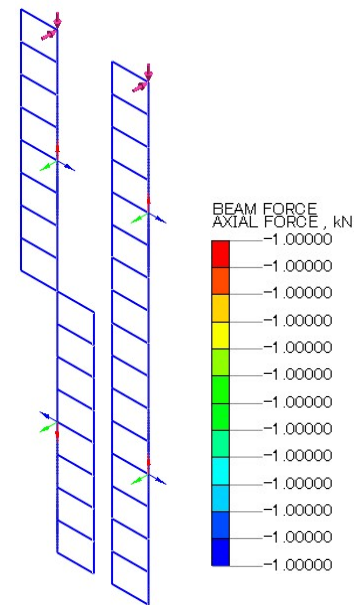
結果のコンター図から見ると、未統一のコンター図は不連続になり、断面力図が逆方向に表示しています。

要素座標系統一したの結果コンター図と断面力図などを全部同じ色と向きで揃えています。

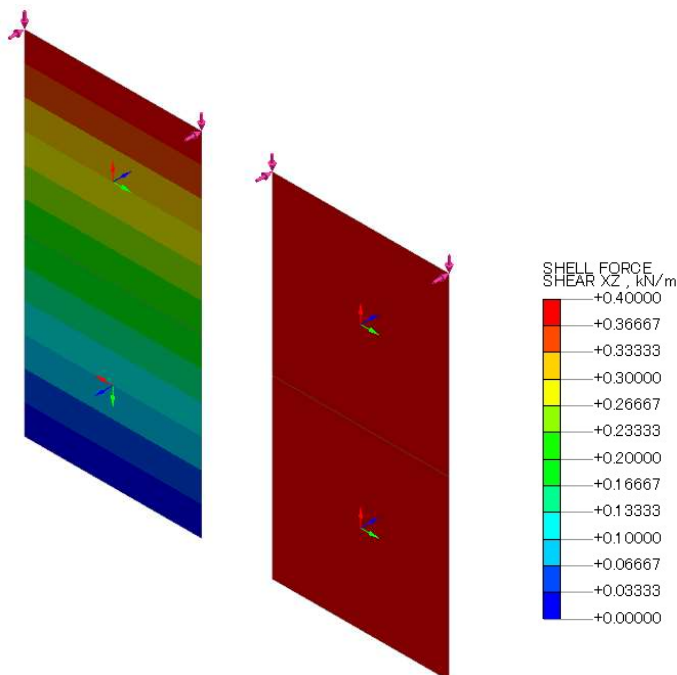
そのため、各要素の要素座標系を同じ向きに揃える必要があります。



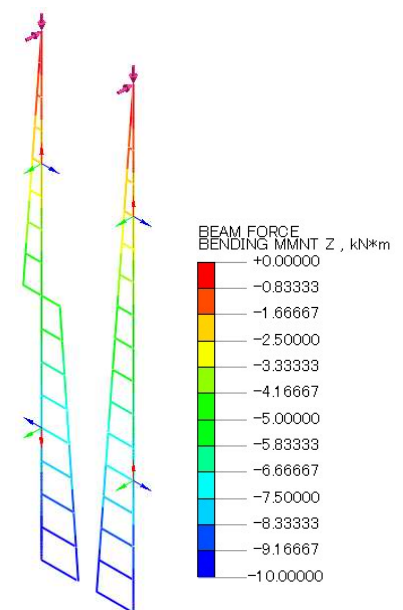
面内軸力XX



梁要素の軸力



面外せん断力XZ



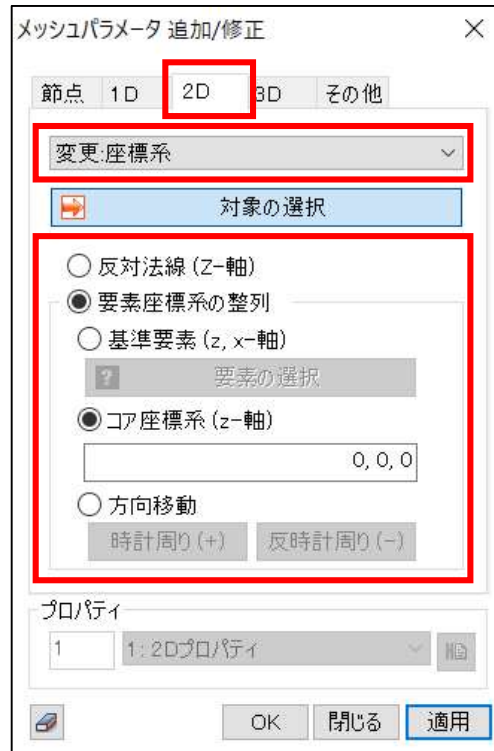
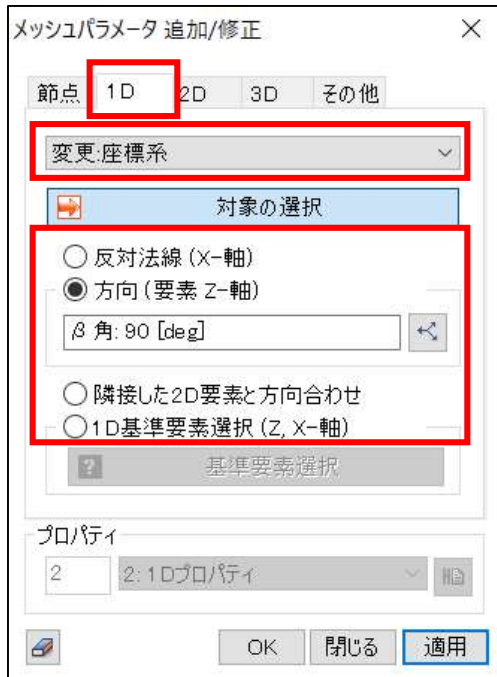
梁要素の曲げモーメントZ

02.操作手順



リボンメニュー：メッシュ

メインメニュー：要素-パラメータ



1D要素の揃え方は4つがあり、2D要素は5つがあります。

状況により、最適な方法を選んで、1Dと2D要素の要素座標系をそれぞれ揃えます。

FEA NX

株式会社マイダスアイティジャパン

〒101-0021 東京都千代田区外神田5-3-1 秋葉原OSビル7F

TEL 03-5817-0787 | e-Mail g.support@midasit.com | URL <https://www.midasuser.com/jp/>